

# 患者の皆様へ

平成 29 年 01 月 01 日

医療情報部

現在、医療情報部では、千葉大学を主幹機関とする多施設共同研究「多施設間の統合退院サマリーデータベースの構築」に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では患者さんの診療情報などを利用させていただきます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。万が一、誤った情報が使われていた場合には情報の訂正・追加・削除といった対応をします。また、場合によっては医学部長の判断により情報の利用を停止します。この研究は、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

## 1. 研究課題名

「多施設統合退院サマリーデータベースの臨床応用」

## 2. 研究の意義・目的

「複数の施設・団体から退院サマリーや症例報告を電子的に抽出し、テキストマイニング技術によって疾患の自動判定や類似症例の検索を初めとした様々な応用を可能とする大型文書データベースを構築します。」

## 3. 研究の方法

「当院の電子カルテからテキストを抽出します。その際に患者さん自身の名前や生年月日、住所等の個人情報は除去し、抽出したテキストを単語に分解して頻度等を解析します。解析後のデータは他の病院のデータと共にデータベースを構成し、相互利用や公開を行います。」

## 4. 個人情報の取り扱いについて

本研究では匿名化された情報のみを収集及び分析します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しません。データ等は香川大学医学部附属病院医療情報部の鍵のかかる部屋で保管します。

## 5. 研究への参加拒否について

ご協力頂けない場合には、テキストの抽出前であればいつでも対応しますので、ご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省、厚生労働省が定める「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています。

**研究実施機関** : 香川大学医学部附属病院 医療情報部

**本件のお問合せ先** : 同上

医師 横井英人

087-891-2382